

しばらくお待ちください

本講義は、AIリテラシー・制作実習(岡田 直)の授業です
開始(9:20～)となっております

- ・ 出席フォームから登録していますか？
- ・ オンラインで参加の人は、しっかりマイク・スピーカーの確認をお願い致します

Bottle Pythonフレーム ワーク(2)

IT分野 AIシステム開発学科

岡田 直己

準備

①PostgreSQLを起動する

pgAdmin4も起動して、localhostに接続する

②Anacondaの仮想環境 OpenTerminal

③パーソナルファイヤーウォールをOFF

などを

事前にしっかり行う

．．．．

前回の資料参照

本格的なアプリにするために

①セッションを学ぶ

冪等(べきとう)：ステートレス→Cookie：

ステートフル

HTTPの仕組み

②CRUDを学ぶ

モデル、ORM

③高度なテンプレートの使い方

(1)モデルを作る

ORM(Object-Relational Mapping)とは
SQLを使わずに、オブジェクト指向でDBを
扱う技術

プロジェクトディレクトリ直下にmodels.pyを
作る

https://docs.google.com/document/d/1SUTlbLr9Td_xu0I4hfpCNPiL_sMwKysH44_-pTvzHdk/edit?usp=sharing

(2)マイグレーション

ターミナルからmodels.pyを実行する

```
python models.py
```

book_dataにbooksテーブルが追加される

(pgAdmin4で確認)

book_userテーブルは既にあれば作成されない

マイグレーションとは、移行という意味だが

Webフレームワークでは

DBのテーブル作成, テーブル変更の意味合いが強い

ログイン→リスト表示→ログアウト

読書 記録アプリ

ユーザーID

hoge@hoge.com

パスワード

ログイン

読書 記録アプリ

ログアウト

読書リスト

新規追加

書名	巻数	著者	出版社	メモ	操作
AI特論	上巻	岡田直己	新潮社	面白い	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
AI概論	上巻	岡田直己	新潮社	面白かった	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

(3) テンプレート準備

プロジェクト直下 viewsディレクトリに

①base.html

②login.html

③list.html

を作成する 元のhtmlデザインは、/designerに
格納されている

<https://docs.google.com/document/d/1Nodw-sj68kOvkG6-WKJdLQF0nRciYkJwDHWNO9OrE8s/edit?usp=sharing>

Bottleの弱点

@route()をrunするプログラムに集約しないと動かないので

1つのpyファイルがとて大きくなる

→

それぞれの画面ごとに処理を分けて、importして対応する

(4)apps.py,routes.py

- apps.py

これが起動して、Webアプリケーションが動作する

import routes_form、import routes_list

import routes_login は各画面の処理に相当する

- routes.py

各画面に共通する動作に相当するcss,js,imgなど

静的コンテンツを扱う ※これらを/staticに集約

https://docs.google.com/document/d/1fSzcZjvBS2bvLE_GNdE1ZaOplPd8QQ1KgkLraSrZ-kg/edit

(5)routes_login.py

ログインに関する処理を作成します
プロジェクトルートに/routes_login.pyとして
作成する

※セッションをここで利用する

<https://docs.google.com/document/d/1RMsnAH9ssGeivWDzfPMUAETyhgyve8IBsfmRFSWC6bE/edit?usp=sharing>

ログアウト処理もここで定義する

(6)routes_list.py

登録している情報一覧処理を行う

プロジェクトルートに/routes_list.pyとして作成する

<https://docs.google.com/document/d/1PRnsNAc6sm9-NBKBMJaMDCaHeb2gys6osrdwyYqrVaE/edit?usp=sharing>

(7)技術的な解説

①セッションについて

②ORM

③テンプレートについて

static(静的コンテンツ)について